

# この7年間で 約190件の生活相談 その7割を解決 「これからも みなさんの相談相手として 全力をつくします」

## 私の決意

私は、市の職員として28年間働き、「市民が主役」の市政をめざす議員として7年間活動してきました。

住みよい新生庄原市をつくるため、ひきつづき全力をつくします。みなさんの、あたたかいご支援を よろしくお願いいたします。

## 私の10大政策

- 市民のくらし・福祉・教育 最優先の市政実現
- 子育て支援の充実、就学前医療費の無料化の継続
- ゆとりあるクラス編成、耐震診断にもとづく庄原中学校の建替
- 高齢者介護施設の充実、家族介護慰労金の継続・充実
- ゴミの有料化の見直し、資源ゴミの分別回収の充実
- 農産物の輸入拡大、減反の押しつけ反対、地産・地消の推進
- 小規模事業者の支援、住宅リフォーム助成の創設
- 生活道の舗装、飲料水の確保など生活環境の整備
- 文化・スポーツの振興、施設の充実
- ケーブルテレビ事業（74億円）の当面凍結、大型建設事業の見直し

## 新しい庄原市に 必要な人です

「市民を大切にしたい新しいまちづくりに全力をつくします」とキッパリ主張しています。

市役所で働いた経験を生かし、市民のくらし・福祉・教育の充実に熱意を燃やす人。誠実さとねばり強さはだれもが認めるところです。

どんなにむずかしい生活相談にも気軽に応じ、多くの方から喜ばれています。新しい庄原市に どうしても 必要な人です。

後援会長 西本町 畑谷 彰則

さい。

生活保護の問題、サラ金、ヤミ金問題など、なんでも気軽ににご相談ください。

老人医療費の減額問題、訪問販売のクーリングオフ、就学援助の問題、

の7割を解決してきました。

藤木くにあき議員は、この7年間で約190件の生活相談にとりくみ、そ



日本共産党は、この4月におこなわれる庄原市議選の予定候補者（庄原選挙区）に、「藤木くにあき」現市議を決めましたので、その政策、活動などを紹介します。

# 身近なサービスの 後退をくいとめるため

全力で

# といくんできています

合併を目前にひかえ、「住民サービスを後退させる」動きが顕著になってきました。藤木くにあき議員は、12月議会（昨年）でこの問題をとりあげ、全力でとっていくんでいます。

## 乳幼児医療費

## の有料化は 見送りに

「乳幼児医療費の無料化に対する（県からの補助金が）増える（910万円／年）にもかかわらず、一部有料化（896万円／年）することは、道理にあわない」と質しました。その後の合併協議会でも、無料化継続の意見が多数を占め、ついに有料化は見送りとなりました。

## 在宅介護手当

## の対象者もこれまで

とおいに

「弱者の視点」に立つべき市政が、「在宅介護手当（寝たきりの高齢者を在宅で介護しておられる方への慰労金・月5千円）の支給対象者を3分の1に減らすことは許されない」と追及。その後見直され、支給対象者を減らすことはとり止めになりました。

## ゴミ

## の有料化も 一部見直して

県内市で家庭ゴミの有料化を実質的におこなっているのは県市だけ。「ゴミ処理費用の15%の負担が本当に適切か見直すべきだ」と質しました。「特に高齢者世帯（生ゴミが少ない）の負担を軽減すべきだ」。その後一部見直され、10%の小さな袋ができることになり、高齢者負担が軽減されることになりました。

財政難のもとで、市民のくらし・福祉・教育 最優先の市政をすすめるには、ケーブルテレビ事業（74億円）の凍結など、大型建設事業の規模と内容、優先順位の見直しがとついても必要ではないでしょうか。

インターネット（ADSL）をご利用の方、または、公民館などの公共施設でインターネットをご利用の方は、下記のホームページで（市議会の録画を呼び出し）藤木議員の質問の詳細をご覧ください。 ホームページ <http://sjcp.web.infoseek.co.jp/fk/>

庄原市議会議員  
藤木くにあき  
TEL ④1190 FAX ④0777

日本共産党